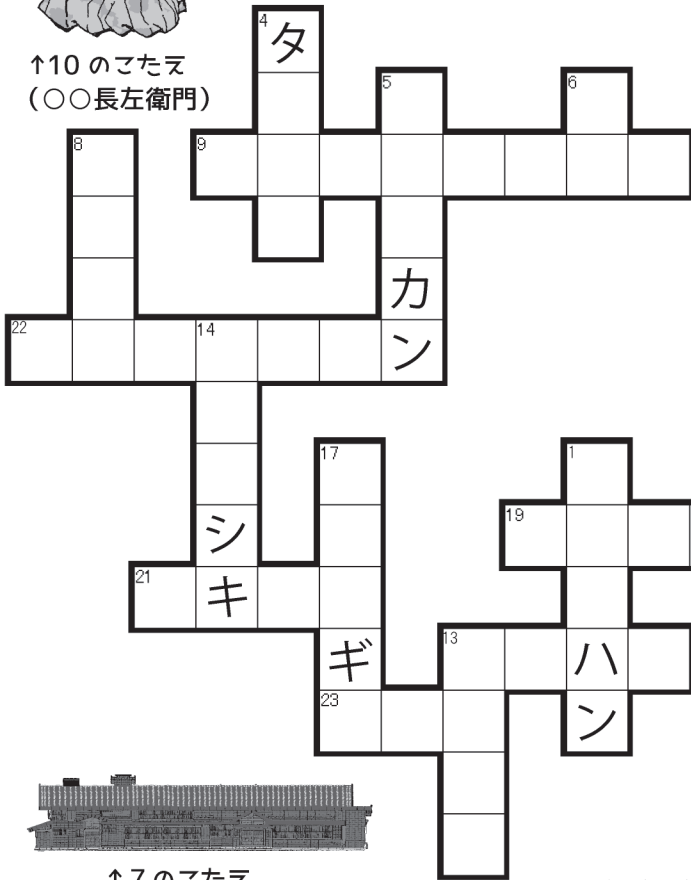


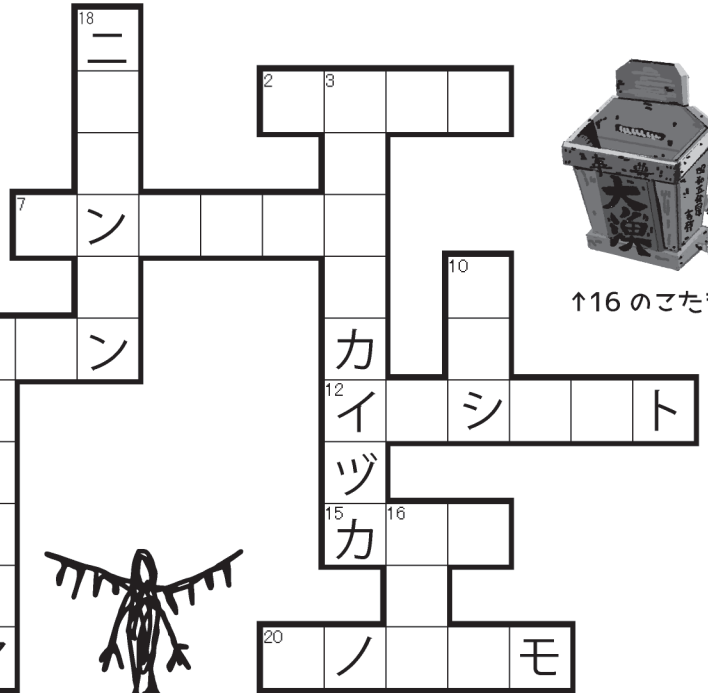
おうちミュージアム「土器じいからの挑戦状」クロスワードヨイチ〜基本編〜



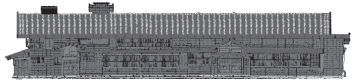
↑10 のこたえ
(〇〇長左衛門)



↑16 のこたえ



↑13 のこたえ



↑7 のこたえ

《クロスワードのヒント》 ↑17 のこたえ

- ・ヒントの〇〇には、こたえがはいるぞ!
 - ・〇の数とこたえの文字数は同じじゃないぞ
 - ・こたえはすべてカタカナで書くのじゃ
- (例：余市→ヨイチ)



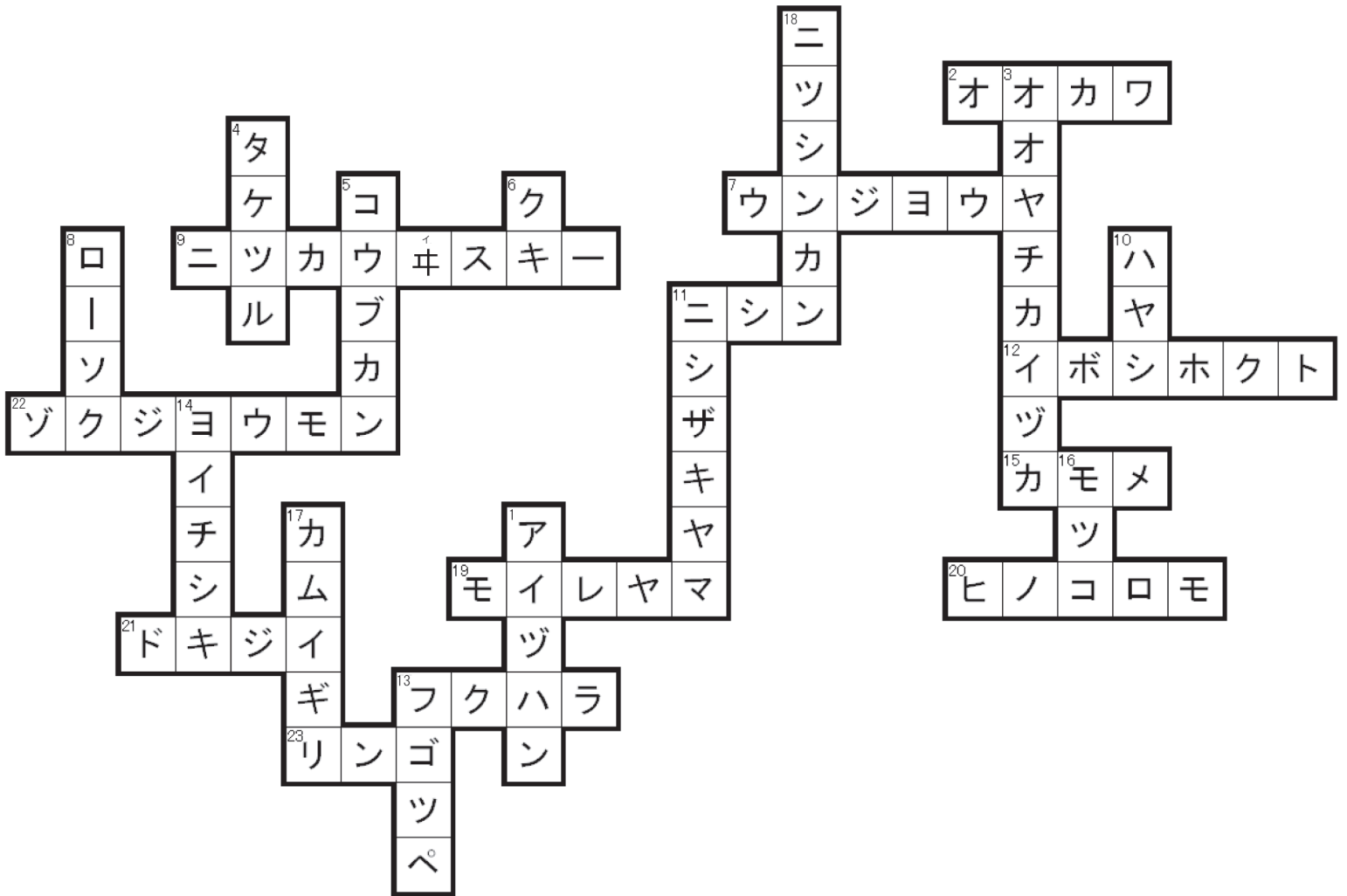
↑21 のこたえ

- 明治4年に余市に入植したのは〇〇藩です。
- 余市川河口には〇〇遺跡と入舟遺跡があります。橋の名前も〇〇橋です。
- 中空土偶もみつけた〇〇は大正時代から注目されている遺跡です。
- 紅志高校の裏には、サマージャンプもできる〇〇・笠谷 シャンツエがあります。
- 1の藩士団が子どもたちに武道を教えるためにつくりました。
- 大群で押し寄せたニンシが出す白子によって海が白く濁る現象です。
- 江戸時代、松前藩から請け負った商人がアイヌ民族と交易をした建物です。
- 〇〇岩は、昔ニンシがたくさん捕れた場所で、いくつも伝説が残っています。
- 竹鶴政孝がつくった〇〇余市蒸溜所は、2022年に重要文化財になりました。
- 〇〇家古文書は、7の請負商人が書いたもので、道内でも貴重な文書です。
- (縦)〇〇環状列石はストーンサークルとよばれる、北海道の指定文化財です。
(横)春告魚とよばれ、明治～大正時代には余市でもたくさん捕られました。
- 余市に生まれた歌人で、「アイヌ三大歌人」の一人とよばれている人です。
- (縦)〇〇洞窟は岩壁に800の絵が刻まれた遺跡です。
(横)〇〇漁場は、幕末から12の漁をしていた福原家の漁場です。
- 〇〇式土器は3でみつけた土器の名前で、厚手で粘土紐が付いています。
- 余市町の鳥として指定されている生き物です。
- 12の漁で使われた道具で、浜で魚を入れて漁場まで運んでいました。
- アイヌ民族にとって沖(海)の神様であるシャチの形をした木彫りの道具です。
- 1の藩士団が子どもたちの教育のためにつくりました。
- よいち水産博物館がある山の名前です。
- 町内で初めて実ったりんごの銘柄は、19号(〇〇)と49号(国光)です。
- よいち水産博物館にある二足土器をモチーフとしたキャラクターです。
- 13の洞窟が使われた〇〇時代は、本州の弥生時代～古墳時代ごろです。
- 余市町の木は〇〇、余市町の花は〇〇の花が指定されています。

おうちミュージアム「土器じいからの挑戦状」

クロスワードヨイチ〜基本編〜

こたえ



ぜんぶあかったかな？

あからなかったものは、

はくぶつかん ぶんかざい い
博物館や**文化財**へ行っ
 たら
調べるのじゃ！！